

呉市・広島大学Town & Gown構想の推進に向けた呉市・広島大学・海上保安大学校・公益財団法人笹川平和財団による協定の締結について

この度、呉市が有する豊かな地域資源と、広島大学が有する教育・研究人材や知識等の資源を融合させることにより、新たな人材を呼び込み、海洋・海事等に係る教育や産業、デジタル等の分野での先進的な取組を行い、呉市の持続的な発展を目指すため、広島大学と連携してTown & Gown構想を推進していくこととしました。

1 協定締結式の概要

- | | | | |
|---------|---------------------------|-----|-------------|
| (1) 日 時 | 令和5年7月8日（土）14時30分から | | |
| (2) 場 所 | 呉市役所4階 市長会議室（呉市中央4丁目1番6号） | | |
| (3) 出席者 | 広島大学 | 学長 | 越智 光夫 様 |
| | 海上保安大学校 | 校長 | 江口 満 様 |
| | 公益財団法人笹川平和財団 | 理事長 | 角南 篤 様 |
| | 呉市 | 市長 | 新原 芳明 |
| (4) 陪席人 | 世界海事大学 | 学長 | Max Mejia 様 |

2 連携協力の主な内容

- (1) アジアにおける海洋・海事の国際的教育・研究・社会連携の拠点形成に関すること。
- (2) 海洋・海事関係の国際機関等との連携に関すること。
- (3) 広島大学大学院の海洋・海事に係る学際的な学位プログラムの実施等による人材育成に関すること。
- (4) 先進技術を活用した海洋・海事に関するデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進に関すること。
- (5) 瀬戸内海の自然環境を生かしたグリーントランスフォーメーション(GX)の推進に関すること。
- (6) 新たな海洋・海事産業の創出に関すること。
- (7) その他、海洋・海事の国際的な拠点の形成に伴う連携・協力に関すること。

3 今後の進め方

- (1) 関係機関等で構成する推進検討会及びワーキンググループを開催し、具体的な連携内容や取組内容を調整・決定
- (2) 広島大学とより緊密な連携体制を構築するため、Town & Gown構想推進に関する準備室の設置を検討

4 その他

- (1) 当日は、世界海事大学(WMU)のMax Mejia学長が呉市に来訪し、協定締結式にも同席
- (2) 協定締結式終了後、引き続き、広島大学と世界海事大学(WMU)との大学間国際交流協定締結式を開催